

なんでも経審 Plus の操作中に「REGISTRY」と表示され 保存ができない事象への対処方法について

「なんでも経審 Plus」をお使いの一部のお客様について、1/30 に Microsoft から公開された Office の更新プログラムを適用すると「なんでも経審 Plus」の操作中に「REGISTRY」と表示され、保存などができない事象が発生しています。

現在、原因等調査中ですが、お急ぎの場合は以下の手順により回避することが可能です。下記手順の暫定的な実施をご検討ください。

<<対処方法>>

ご使用中のパソコンの Microsoft Access アプリケーションのインストール状況により、対処可否、対処方法が異なりますので、ご注意ください。


1. Microsoft Access Runtime 2010 以外の Microsoft Access アプリケーションがインストールされている場合

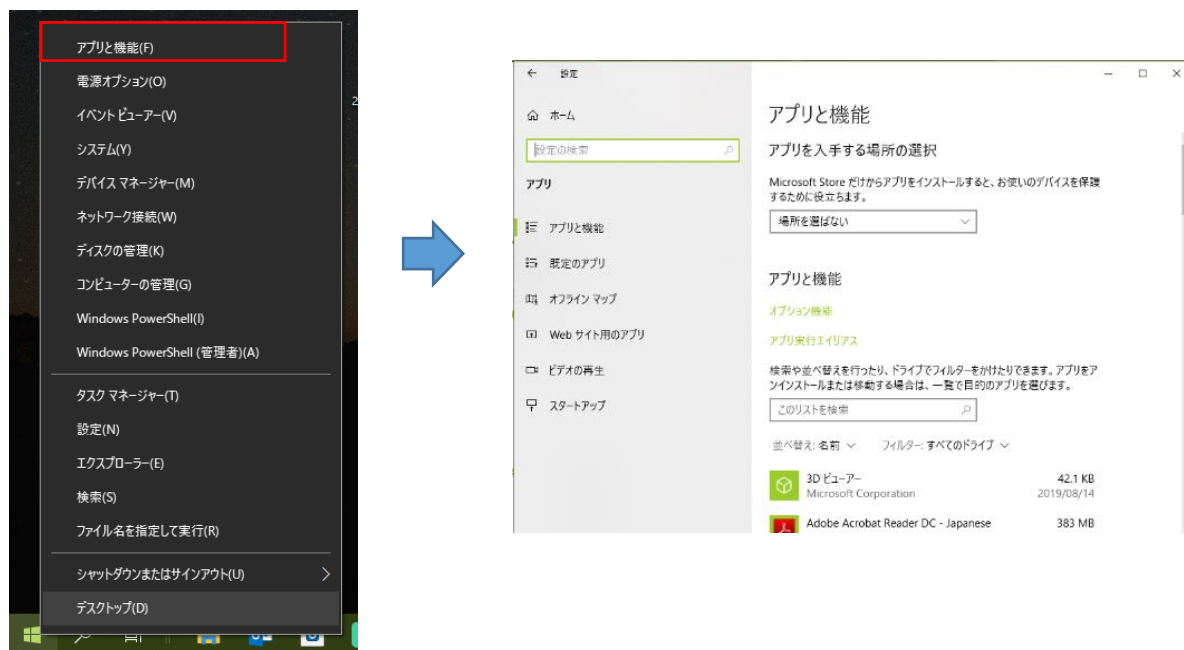
以下のアプリケーションがインストールされている場合、これらのアプリケーションの動作への影響が懸念されるため、本対処方法は実行できません。原因や対処方法がわかり次第、当財団 Web サイトに掲載します。それまでの間は「なんでも経審 1.50」「分析パック 5.0」をご利用ください。

- ・ Microsoft Access 各バージョン
- ・ Microsoft Access Runtime 2010 以外の Microsoft Access Runtime
- ・ Microsoft Access Database Engine 各バージョン

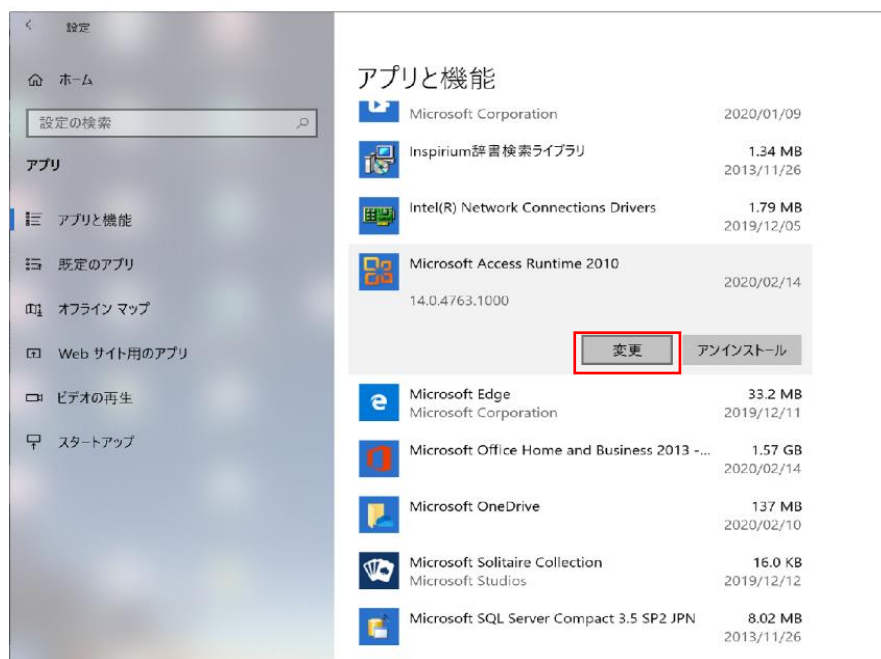
2. Microsoft Access Runtime 2010 がインストールされている場合

Microsoft Access Runtime 2010 を修復インストールします。

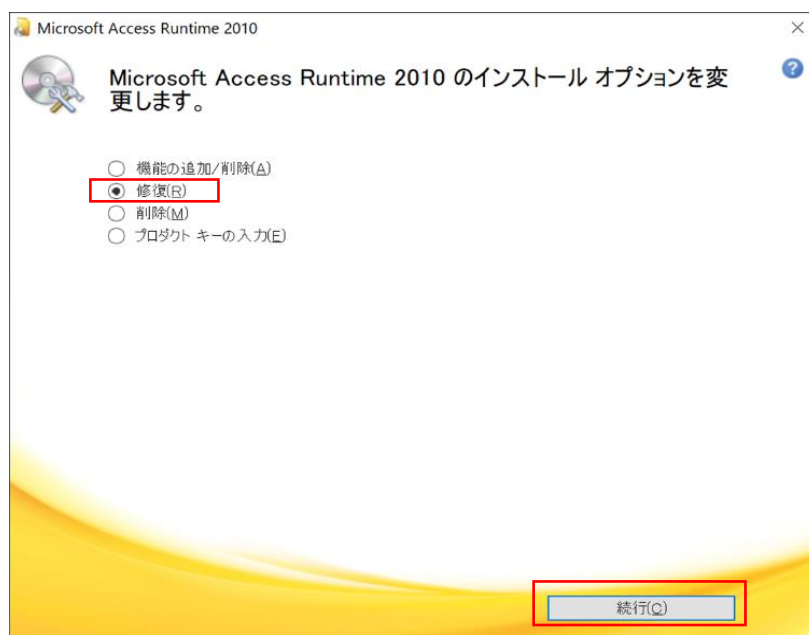
①  Windows アイコンを右クリックすると、アプリと機能画面が表示されます。



②Microsoft Access Runtime 2010 をクリックし、「変更」 ボタンをクリックします。



③インストーラが起動するので、「修復」を選択し、OK ボタンをクリックすると修復インストールが開始されます。



④インストールが終了したら、各画面を閉じ、パソコンを再起動します。

<Microsoft Access Runtime 2010 の SP2 をインストールしていない場合>

⑤インターネットに接続し、[こちら](#)を参照し、Microsoft Access Runtime 2010 の SP2 をインストールしてください。

3. Microsoft Access アプリケーションがインストールされていない場合

Microsoft Access Runtime 2010 を新規にインストールします。

- ①インターネットに接続し、[こちら](#)をブラウザで開きます。
- ②画面下部の「※Microsoft Access 2010 Runtime 本体のダウンロードはこちら（32bit / 64bit）」の「32bit」をクリックし、インストールプログラム（AccessRuntime.exe）をダウンロード、実行し、画面に従ってインストールを完了してください。
- ③再度[こちら](#)をブラウザで開き、「更新プログラムのダウンロードはこちら」から Microsoft Access Runtime 2010 の SP2 をインストールしてください。

<②の更新プログラムがインストールできない場合>

- ④「※Microsoft Access 2010 Runtime 本体のダウンロードはこちら（32bit / 64bit）」の「64bit」をクリックし、インストールプログラム（AccessRuntime_X64.exe）をダウンロードし、インストールをお試しください。
- ⑤再度[こちら](#)をブラウザで開き、「上記の更新プログラムがインストールできない場合はこちら」から Microsoft Access Runtime 2010 の SP2 をインストールしてください。

以上